

# 平成29年度 事業報告書

社会福祉法人 湯前町社会福祉協議会  
(法人全体)

## 事業報告

### 1 法人運営事業拠点区分

#### ①役員会等の開催

##### 1) 理事会（開催回数 7回）

（協議事項）

- ア) 規程等改正 16 議案
- イ) 人事案件 6 議案
- ウ) 事業報告・予算関係 5 議案
- エ) 会議招集 5 議案
- オ) 報告 3 報告

##### 2) 評議員会（開催回数 6回）

（協議事項）

- ア) 規程等改正 9 議案
- イ) 人事案件 9 議案
- ウ) 事業報告・予算関係 5 議案
- エ) 報告 1 報告

社会福祉法改正による規程の一部改正と改正後初の役員改選に伴い議題が多くあった。学童クラブ施設建設の予算補正等もあり開催数が増えたと考える。全議案原案のとおり可決した。

##### 3) 監査（開催回数 1回）

（監査内容）

- ア) 平成28年度事業報告並びに収支決算について

##### 4) 評議員選任・解任委員会（開催回数 0回）

##### 5) 事業推進委員会（開催回数 3回）

（協議事項）

- ア) 社会福祉協議会について
- イ) 地域福祉活動支援事業について
- ウ) 日赤会費募集について
- エ) 平成29年度会員会費徴収依頼について
- オ) 共同募金活動依頼について

協議事項については例年通りであった。

#### ②会員会費募集活動

	件数	金額
特別会員（10,000円）	13件	130,000円
賛助会員（1,000円）	315件	315,000円
一般会員（300円）	1,112件	333,600円
合計	1,440件	778,600円

前年比で、件数13件の減、金額は9,200円減であった。会費は地域福祉推進事業に活用させていただきます。

### ③寄附金報告

	件数	金額
一般寄附金	2件	15,800円
香典返し寄附金	55件	1,300,000円
合計	57件	1,315,800円

ご寄附に対し、感謝申し上げます。

寄附金は地域福祉推進事業に活用させていただきます。

### ④地域福祉推進事業

事業名	内 容
児童福祉事業	新一年生黄色い帽子寄贈事業 黄色い帽子40個購入 準要保護世帯児童修学旅費助成 小学生2名・中学生4名
老人福祉事業	誕生会 3回開催 132名 生き生き健康教室（レク担当）27回実施 377名 高齢者福祉事業 小学校運動会招待 26名 支援家庭リサイクル事業 4回実施 67件
母子福祉事業	一日家族行事（高千穂牧場）27名
地域福祉事業	事業推進委員会活動費助成 23名 地域福祉活動支援事業 20地区実施
心配ごと相談 所設置事業	心配ごと・行政・人権合同定例相談会 12回開催 相談者数 23名、相談件数 25件

誕生会は、出席率が全体で31.2%と昨年より2.4ポイントではあるが上げることができた。

支援家庭リサイクル事業は、民生委員協議会と合同で実施している。対象者の感謝の言葉等いただき、大変喜んでいただいている事業である。

地域福祉活動支援事業は、前年度より1地区増20地区で実施していただいた。

### ⑤共同募金配分金事業

事業名	内 容
老人福祉 活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者15件 短期生活介護自己負担額補助事業 利用者4名 在宅介護者リフレッシュ事業（木下大サーカス鑑賞） 8名参加 いきいき交流事業 7回開催 老人クラブ54名、民生委員31名
障害児・者 福祉活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者2件 あゆみのつどい（御船町恐竜博物館） 11名参加 「あゆみの会」の参加協力 2回開催 323名
児童福祉 活動事業	花いっぱい交流事業 2回開催 小学生57名、老人クラブ47名 ふれあいの集い 小学生38名、独居高齢者16名 卒業記念品作成事業 小学生24名、陶芸部会7名 学童クラブとの合同事業（慈光・湯愛学童クラブ）
福祉育成・ 援助活動事業	事業推進委員会活動費助成 23名 傾聴ボランティア育成事業 38名 所得者対策活動費（歳末見舞い） 対象者1名 地域振興事業 潮おっばい祭り参加

在宅介護者リフレッシュ事業は、今年度も参加が少なかった。事業全体の見直しが必要と考える。

「あゆみの会」参加協力は、開催の7月の七夕祭り、12月のクリスマス会と球磨地域全体の障がい者の方の集いの場となっており湯前で開催できることに感謝している。

傾聴ボランティア育成事業は、社協単独で初めて実施した事業である。2回開催に総勢38名の参加をいただいた。育成には研修等の継続が必要であり30年度もフォローアップ研修を実施し育成に努めてまいります。

⑥地域福祉団体への助成

1) 団体助成 (6団体)

老人クラブ連合会、母子会、身体障がい者福祉協議会、小学校ボランティア指定校  
中学校ボランティア指定校、上球磨地区保護司会

2) 事業助成 (2団体)

敬老会行事 (地域婦人会) 平成29年9月10日実施  
慰霊祭 (湯前町遺族会) 平成29年5月23日実施

⑦その他の地域福祉推進事業

1) ボランティア活動の促進と福祉教育の推進

ワークキャンプ開催 小学生7月 湯愛5名参加、福寿荘4名参加  
中学生8月 福寿荘5名参加、翠光園10名参加

児童、生徒数の減少により参加者は減ってはいるが、参加した児童・生徒達は目標等を持って参加しており、人との出会いを楽しみながら、福祉への理解と関心を高めてくれている。

2) 低所得者対策事業

福祉金庫貸付事業 貸付者数 4件 貸付金額 200,000円  
資産総額 585,204円 (通帳残 474,204円 + 貸付金未償還額 111,000円)  
(運用状況)

収入		支出	
繰越金	454,201円	貸付金	200,000円
償還金	220,000円		
利息	3円		
合計	674,204円	合計	200,000円
		差引残	474,204円

(貸付状況)

支出		収入	
前年度未償還額	131,000円	償還額	220,000円
貸付額	200,000円		
合計	331,000円	合計	220,000円
		未償還額	111,000円

長期滞納者が1名おられるが、催促状の送付、訪問等償還に向けた活動は継続して行っている。

3) 健康福祉まつり (ゆのまえ漫画フェスタ) 参加 11月12日 (日曜日) 開催  
デイサービス湯愛利用者作品展示  
共同募金広報活動及び共同募金街頭募金活動 (中学生ボランティアに依頼)

4) 赤い羽根共同募金活動

募金名	件数	金額
戸別募金	1,292件	647,450円
大口・法人募金	55件	299,000円
職域募金	7件	182,138円
学校募金	1件	11,725円
街頭募金	1件	53,439円
イベント募金	1件	24,330円
その他の募金	12件	55,147円
合計	1,369件	1,273,229円

前年比で、件数22件減、募金総額32,474円減となったが、多くの方の善意を頂くことができた。

平成30年度に1,053,229円が、共同募金配分金として配分されます。

5) 日赤会費募集（平成29年度実績）

会費総数	1,306件	662,300円
熊本地震義援金	6件	114,740円
大雨災害義援金	19件	280,251円

会費募集活動の際は、事業推進委員、地域婦人会の皆様にご協力いただきました。町民の皆様の大きな支援に感謝申し上げます。

6) 情報の整備と提供

ホームページ（社会福祉協議会・保育園）運営			
閲覧者	社会福祉協議会	年間ユーザー	811名
	保育園	年間ユーザー	3,232名
		述べ閲覧者	1,171件
		述べ閲覧者	9,235件

7) 地域福祉権利擁護事業

利用者実人員	9名	（平成29年度新規利用者	2名、解約者	3名）
支援件数	127件			

熊本県社会福祉協議会と委託契約を結んでいる契約者数は8名、121件である。その他については、湯前社会福祉協議会独自事業として、通帳管理を行っている者が、1名、6件である。

8) 生活困窮者等自立相談業務支援事業

相談者実人員	6名	（生計3件、家族1件、健康衛生1件、住宅1件）
支援件数	1件	

情報提供及び福祉金庫貸付けで対応した。

9) 災害ボランティアセンター設置訓練（郡市社協合同事業）

開催日	平成29年8月26日（土曜日）（福祉センター湯愛一帯）		
参加者総数	233名	（内湯前は、職員18名、ボランティア29名、	婦人会7名、中学生11名参加）

高齢者生活福祉センター湯愛を主会場とし、災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。多くの方々の参加を得て実りある訓練を実施することができました。参加していただいた皆様にご感謝申し上げます。

## 2 介護保険事業拠点区分

### ①会議及び研修

居宅介護支援	
サービス事業者等集団指導、介護報酬改定等説明会、上球磨地域ケア会議、球磨圏域介護支援専門員協会総会及び研修会、ボトムアップ研修会、法定研修に係る講師養成研修会、認知症連携を考える会研修会、公立多良木病院座談会、健康づくり推進協議会研修会、人吉球磨在宅ドクターネット会議	
訪問介護	
九州老人福祉施設職員研修大会、サービス事業者等集団指導、介護報酬改定等説明会 介護報酬（障害者）改定等説明会、公立多良木病院座談会	
通所介護	
九州老人福祉施設職員研修大会、サービス事業者等集団指導、介護報酬改定等説明会 衛生推進者養成講習会、公立多良木病院看護職員等勉強会、公立多良木病院座談会 食品衛生講習会、ノロウイルス食中毒予防講習会、安全運転管理者研修会	

### ②介護保険・介護予防介護保険事業等実績報告

#### 1) 居宅介護支援事業

		29年度	月平均
居宅介護支援事業	居宅支援Ⅰ 1	795件	66.3件
	居宅支援Ⅰ 2	102件	8.5件
	サービス件数	897件	74.8件
	居宅介護料収入	10,520,080円	876,673円

新規契約者19名に対し、特別養護老人ホームへの入所10名、老健施設への入所10名、死亡された方9名そして更新申請時要支援となられた方7名と新規契約者数を大きく契約解除者数が上回った。サービス件数92件の減、居宅介護料収入624,160円減となった。

#### 2) 訪問介護事業

		29年度	月平均
訪問介護	身体介護	1,849件	154.1件
	身体介護・生活援助	700件	58.3件
	生活援助	1,894件	157.8件
	サービス件数	4,443件	370.3件
	介護報酬収入	11,264,430円	938,702円
介護予防訪問介護	予防訪問介護Ⅰ	19件	1.6件
	予防訪問介護Ⅱ	29件	2.4件
	予防訪問介護Ⅲ	6件	0.5件
	訪問型サービスⅠ	90件	7.5件
	訪問型サービスⅡ	38件	3.2件
	サービス件数	182件	15.2件
	介護予防報酬収入	3,173,190円	264,432円

訪問介護は、新規契約者7名、契約解除者12名ではあったが、身体介護・生活援助サービス増によりサービス件数228件増、介護報酬収入1,155,370円増となった。

予防訪問介護は、新規契約者5名、契約解除者7名。サービス件数21件増、介護予防報酬収入25,380円減となった。

### 3) 訪問入浴介護事業

		29年度	月平均
訪問入浴介護	訪問入浴介護	44件	3.6件
	サービス件数	44件	3.6件
		介護報酬収入	551,680円
			45,973円

訪問入浴介護は、新規契約者数0名、契約解除者2名であった。

契約解除が年度末であったため、サービス件数2件減、介護報酬収入26,750円減となった。

### 4) 通所介護事業

		29年度	月平均
通所介護	通所介護131	1,043件	86.9件
	通所介護132	2,956件	246.3件
	通所介護133	1,401件	116.8件
	通所介護134	203件	16.9件
	通所介護135	10件	0.8件
	サービス件数	5,613件	467.8件
	介護報酬収入	48,901,820円	4,075,151円
介護予防通所介護	予防通所介護1	17件	1.4件
	予防通所介護2	51件	4.3件
	通所型サービス1	101件	8.4件
	通所型サービス2	84件	7.0件
	サービス件数	253件	21.1件
	介護予防報酬収入	6,790,820円	565,901円
食費	サービス件数	7,117件	593.1件
	食費収入	3,558,500円	296,541円
教育費	サービス件数	809件	67.4件
	その他の利用料収入	80,900円	6,741円

年間行事	
ア) 季節行事	花見、おっばい祭り、つつじ見物、大運動会、避難訓練、七夕まつり、ソーメン流し、敬老週間、秋の遠足、まんがフェスタ見物、紅葉狩り、クリスマス会、餅つき大会 絵馬作り、初詣（里宮神社）、かがみ開き、節分、桜見物 湯前保育園交流（七夕まつり、鼓笛隊、遊戯）、 慈光こども園交流（遊戯）
イ) 特別食	バイキング、花見弁当、敬老・正月祝い膳
ウ) ボランティア	心のふれあいレクリエーション、絵手紙ボランティア
エ) レク大会	カラーお手玉等体を使ったゲーム、テーブルゲーム
オ) その他	ケーキ・お饅頭等おやつ作り

例年通りではあるが、季節を感じていただけるような年間行事等を計画しており、利用者からは大変喜んでいただいている。

通所介護は、新規契約者12名、契約解除者22名と居宅介護支援事業同様の理由から契約解除者数が上回っている。要介護度1のサービス件数1,095件減と要介護度5のサービス件数117件減が大きく介護報酬収入に影響した。サービス件数1,068件減、一日平均にすると2.9名の減。介護報酬収入7,616,900円減となった。

介護予防通所介護は、サービス件数61件増、介護予防報酬収入570,010円増と、例年通りの実績であった。

居宅介護支援、訪問介護、通所介護及び地域支援事業との情報交換等連携を取りなが

ら、30年度は一日平均2名の利用者増を目指し、サービスの提供をしていきたいと思  
います。

### ③障害者福祉サービス事業実績報告

#### 1) 指定障害福祉サービス事業

		29年度	月平均
指定障害福祉サービス	身体介護	918件	76.5件
	家事援助	571件	47.6件
	サービス件数	1,489件	124.1件
	介護給付費収入	5,410,470円	450,872円

年度途中1名の方の施設入所に伴い、家事援助がなくなったため、サービス件数209  
件減、介護給付費収入994,700円減となる。

### ④委託事業実績報告

#### 1) 地域支援事業支援業務

事業名	内 容
介護予防日常生活 総合支援事業	ア) 通所サービス (A型) 58回 イ) 通所サービス (C型) 47回
一般介護予防事業	ア) 機能訓練事業 (木楽和笑) 23回 イ) 地域介護予防推進支援事業 (いきいきクラブ) 13地区 71回
その他	ア) 訪問調査 4回 イ) 認知症サポーター養成講座 1回 ウ) いきいき健康教室 20回 エ) 健康相談 4回 オ) 「ほんわり会」介護教室 2回 カ) 介護用ベッド搬入等 10回
会議	上球磨地域ケア会議、生活支援員担当者会議 対象者ケース検討会議、地域包括支援センター会議
研修	地域支援事業アドバイザー派遣研修会 生活アドバイザー派遣実績報告研修会 球磨村地域づくりホーラム 多様な生活支援サービス創出市長村アドバイザー派遣事業研修 球磨地域リハビリ広域支援センター研修会 キャラバンメイトスキルアップ研修会

B & G海洋センターを活用した通所サービス (A型) では、利用者も6名から14名  
と増え、平成30年2月からは週1回を週2回とし火・水曜日の午前中に行っています。  
内容としては、自宅でできる運動や体操などをはじめとしたレクリエーション、自宅で  
行う「自宅脳トレ」問題を毎回配付し、楽しく取り組んでいただいています。今年度か  
らは新たに「自宅でできる運動」も取り入れ、要介護状態になることを防ぐ目的で取り  
組んでいます。利用者は、通所サービス卒業を目標としており、体力測定を定期的に実  
施し、評価を行っています。体力の向上・維持がみられ、卒業後は、地域の助け合い  
や住民主体の通いの場、一般介護予防事業へつなぐことを目指しています。

通所サービス (C型) は、利用者数6名 (年間利用者実人員24名) で毎週水曜日の  
午後実施しております。専門職を活かしたサービスで、毎週各専門職 (理学療法士・  
作業療法士・健康運動指導士・口腔衛生師・管理栄養士) が交代で生活機能低下の改善  
等指導を行い、4ヶ月の1クールで実施しています。要介護状態を防ぐ短期間に集中し  
てリハビリ (介護予防) を行うことを目的とした事業です。卒業後は、地域の助け合い  
や住民主体の通いの場、一般介護予防事業へつなげています。



平成28年度から一般介護予防事業「地域介護予防推進支援事業」として、行政地区の分館を活用し、体操を通して区民の集いの場をつくっています。モデル地区として2地区から始まり、現在13地区が行っています。体力測定を定期的に行っており、評価として参加者は、ほぼ100%に近く体力が向上している事がわかっています。日常的な会話に花が咲き好きな事に取り組み、一緒に励む仲間ができる。(介護予防につながる)今年度も通いの場をつくっていきたいと思います。

平成29年度は、介護保険の新規申請者も昨年度から比べると減っており、今年度も介護予防日常生活総合支援事業及び一般介護予防事業両事業とも、住民主体の通いの場を増やし、介護予防活動に取り組んでいきたいと思っています。

### 3 生活支援ハウス拠点区分

#### ①受託事業実績報告

##### 1) 高齢者生活福祉センター受託事業

利用者数 実人数 9名、延べ利用者数 107名

新規契約者 1名、契約解除者 1名、

サロン活動 15回開催

(内容：茶話会、七夕交流会、湯前保育園・慈光こども園交流、避難訓練、餅つき、日帰り旅行等)

買い物同行サービス 17回

地域との交流を含め、世代間交流を行うことで孤立感の解消に努めてまいりました。隣保間とのトラブル、怪我等もなく健やかに過ぎていただけたいと思います。

### 4 放課後児童健全育成事業拠点区分

#### ① 学童クラブ運営事業実績報告

		29年度	月平均	
学童クラブ事業	利用人数	10,102人	841.8人	
	開設日	292日	24.3日	
	学年別登録児童数	1年生	228人	19.0人
		2年生	167人	13.9人
		3年生	146人	12.2人
登録児童総数	541人	45.1人		

会議及び研修	
放課後児童支援員認定資格研修、熊本県学童保育研修会	
放課後子ども総合プラン推進事業研修会	
年間行事	
ア) 季節行事	遠足、プール、クリスマス会、お別れ会
イ) 制作活動	紙飛行機作り、牛乳パック羽船作り、うちわ作り
ウ) 料理教室	調理体験(町食生活改善推進員指導)、カレーライス調理
エ) その他	体験学習(ガラス工芸体験)、火災避難訓練、地震避難訓練 学童クラブ建設上棟式、学童クラブ新築工事落成式

登録実人員46名で、前年比5名増、利用人数1,507人増となりました。

家庭的な雰囲気大切に、子ども達のがのびのびと過ごせる環境作りに努めており、発達段階にある子ども達にとって、大切な「遊び」を主な活動として取り入れたことで、自ら進んで集団遊びに参加する子ども達が増え、経験を積みながらお互いを認め合うことで協調性や譲り合う心が芽生え「遊び」を通してたくさんの発見、発想や想像力を垣間見ることができました。

また、夏季休暇中は、班活動を取り入れリーダーを置くことで、各自の役割を理解し、自主的な行動する姿も見受けられ、成長を感じることができました。

食育に関しては、栄養面も考慮した職員手作りのおやつを提供しております。子ども達と職員とのコミュニケーションツールとして、社会性や情緒を育み互いに食に関する興味や関心も高まっています。

支援を必要とする児童に対しては、小学校の協力を得ながら、発達に応じた支援を提供していくことで少しずつ適応できるようになってきました。今後も子どもの発達やその課題を踏まえた適切な対応と支援を心がけてまいります。

## 5 保育所運営事業拠点区分

### ① 湯前保育園事業実績報告

		29年度	月平均	
湯前保育園事業	保育日数	294日	24.5日	
	登録園児数	0歳児	117人	9.8人
		1歳児	205人	17.1人
		2歳児	180人	15.0人
		3歳児	177人	14.8人
		4歳児	183人	15.3人
		5歳児	229人	19.1人
	合計	1,091人	90.9人	

会議及び研修	
運動会ダンス講習会、熊本県保育協議会総会、人吉乳児保育園視察研修、保護者支援研修会、2歳児保育研修会、乳幼保育担当者研修会、保護者支援研修会 わらわ発達障がい連続講座、サマースクール、幼保等小中連携セミナー アンガーマネージメント、主任保育士・給食担当者研修会、食物アレルギー研修会 発表会ダンス講習会、ブロック別児童福祉施設給食関係者研修会 熊本県保育所研究大会、社会福祉法人会計実務研修会、その他球磨保育協会研修	
年間行事	
ア) 季節行事	親子見知り遠足、夕涼み会、運動会、秋の遠足、発表会 クリスマス会、餅つき大会、マラソン大会、幼年消防大会
イ) 交流事業	出初式、節分、ひな祭り、お別れ遠足、卒園式、誕生会 デイセンター湯愛、福寿荘、美空、祖父母交流、野菜づくり 慈光こども園年長児交流
ウ) 学習会	親子クッキング、親子体験学習、人権教室、陶芸教室 親子運動遊び、演劇鑑賞
エ) その他	お店屋さんごっこ、運動遊び、水泳、サッカー巡回指導、 鮎・ヤマメ放流、保育参観、なずなの会読み聞かせ、避難訓練

4月に15名が入園し、90名でスタートしました。年度途中の入園児は9名、退園児は、4名でした。

平成30年度に保育所指針が改正されることを受け、平成29年度からの保育内容を食育と地域貢献に重点を置き、先進地研修や職場内研修を行い、職員のスキルアップと体制強化に努めて参りました。

また、地震防災避難訓練では、マニュアルに沿って対応行動訓練を実施し、指定避難場所である小学校校庭まで避難経路を園児と共に歩き、危険個所の確認等を行うことで、課題等を再確認することができ、職員の防災意識を高めることができました。

## 6 収益事業（祭壇貸付事業拠点区分）

### ① 祭壇貸付事業実績報告

1) 祭壇貸付事業 3件 75,000円